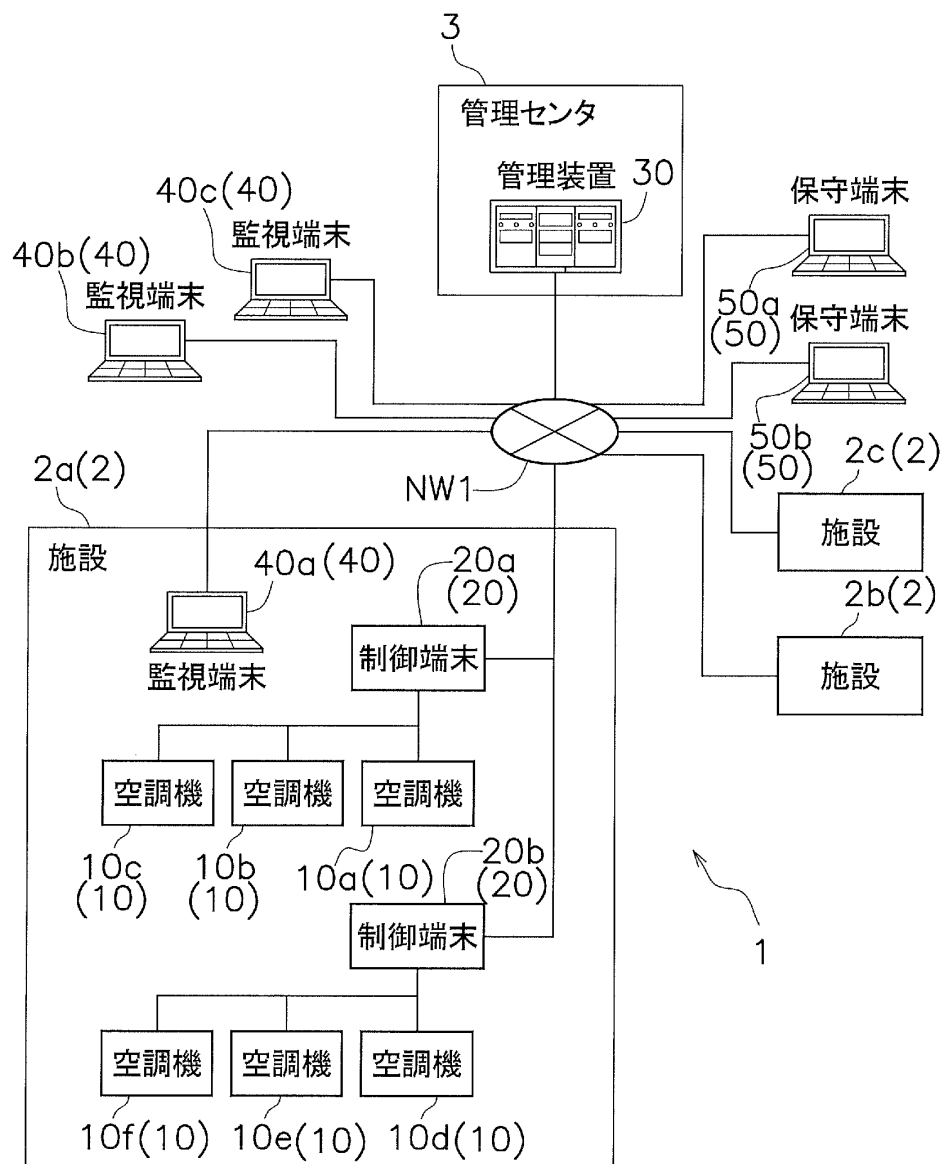
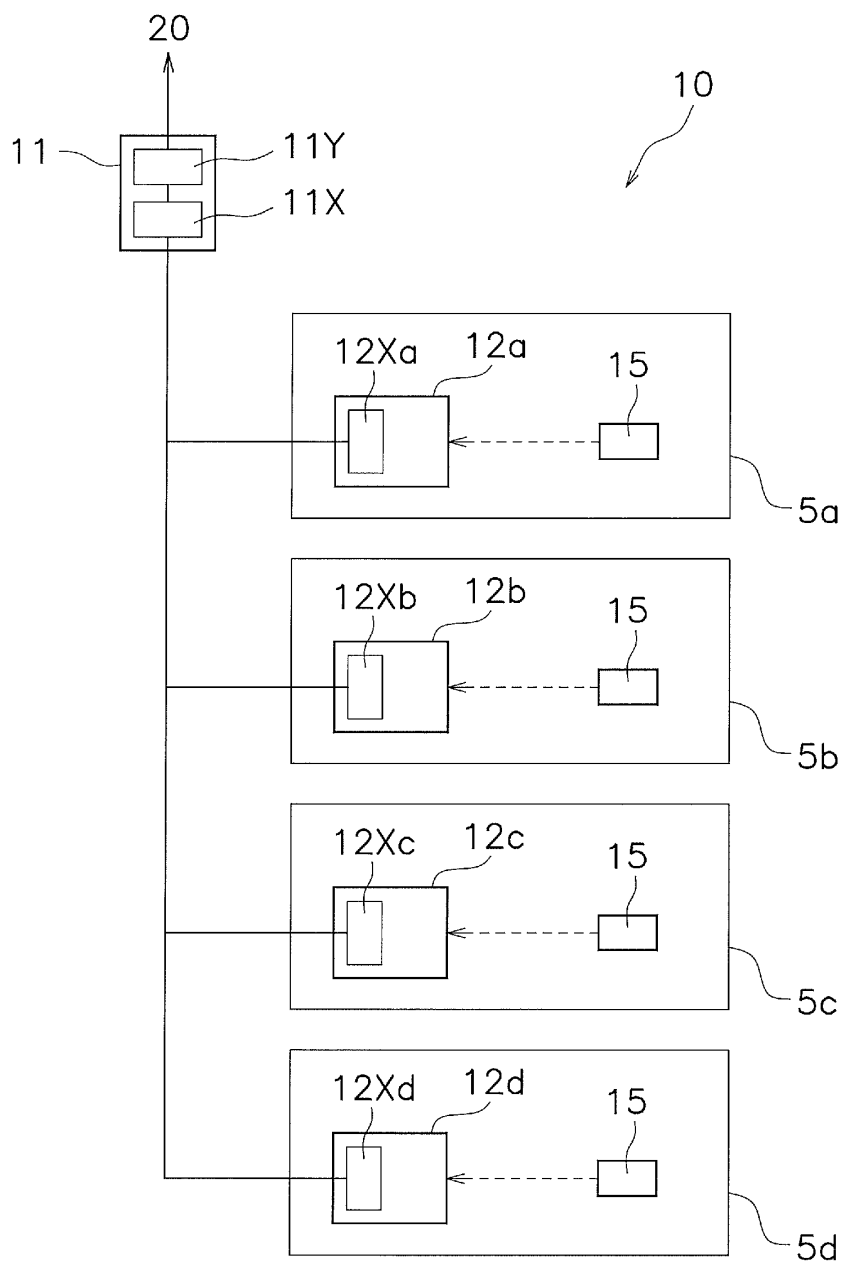


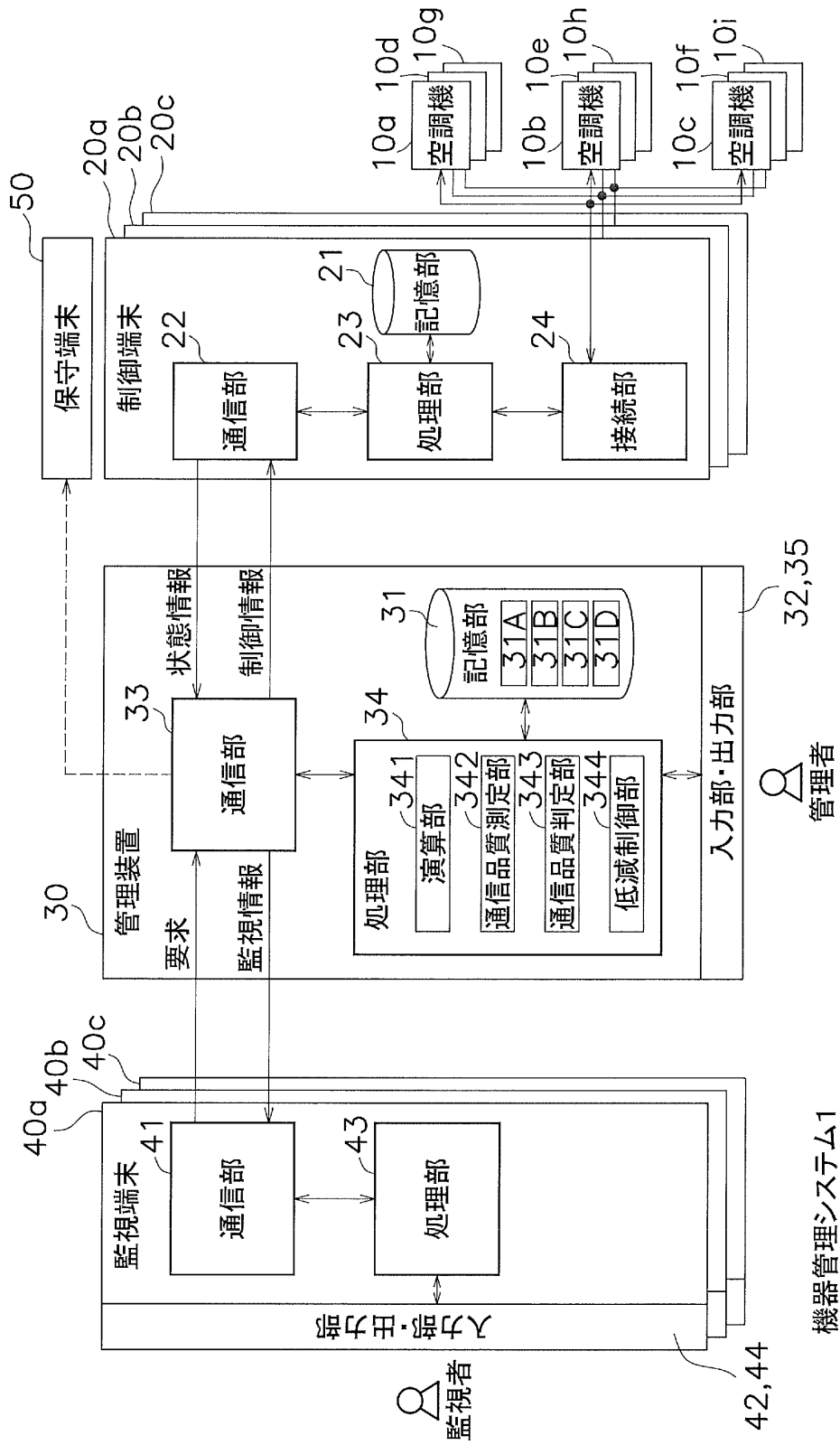
[図1]



[図2]



[図3]



[図4]

(a) 第1通信条件A1

	空調機10a	空調機10b	空調機10c
頻度	3分に1回	3分に1回	3分に1回
送信する情報	第1状態情報D1 第2状態情報D2 第3状態情報D3	第1状態情報D1 第2状態情報D2 第3状態情報D3	第1状態情報D1 第2状態情報D2 第3状態情報D3

(b) 第2通信条件A2

	空調機10a	空調機10b	空調機10c
頻度	10分に1回	10分に1回	10分に1回
送信する情報	第1状態情報D1	第1状態情報D1	第1状態情報D1

(c) 第3通信条件A3

	起動後、所定時間内の空調機	起動後、所定時間後の空調機
頻度	3分に1回	10分に1回
送信する情報	第1状態情報D1 第2状態情報D2 第3状態情報D3	第1状態情報D1 第2状態情報D2

●
●
●

[図5]

属性			項目
空調主体	空気調和機	種別	ルームエアコン、ビル用マルチエアコン
		状態	起動直後
			サーモON/OFF
			異常
			試運転後1週間
			人が操作した直後
		指令	手動
			一括操作時
			操作回数
			操作頻度
			操作内容
			操作履歴
		自動	温度制御アプリケーション
空調環境	空調の対象空間	種別	社長室、サーバ室、廊下
		設置環境	ペリメータ、インテリア
		状態	ドア、窓の開閉、照度の高低
		外部要因	天気、気象災害
	空調の対象者	存在	存在情報
			存在情報の履歴
			人感センサ
			運転スケジュール
			滞在時間
		状態	活動量
			生体情報
			快適度
		意思	意思に基づく指令
		属性	年齢
			性別
			役職(社長, 部長, 一般社員)
			役割(ビル管理者、ユーザ)
	空調の対象物品	存在	存在情報
		状態	果物の状態
		サービス	死活監視、省エネ制御、デマンド制御等の料金に関わる制御
時間			時間帯
			朝、昼、夕方、夜
			営業時間
		デマンドレスポンス	勤務時間内、残業時間、夜間
			開始時、終了前

[図6]

デマンド制御時の時系列に応じた優先度の決定

	電力抑制の指令
デマンド制御前半15分	優先度:低
デマンド制御後半15分	優先度:高

[図7]

空調の対象者の使用状況に応じた優先度の決定

	設定情報 (管理装置→制御端末)	設定情報 (制御端末→管理装置)
ネットワーク側からの 操作時	優先度:高	優先度:低
ローカル側からの 操作時	優先度:低	優先度:高

[図8]

空調の対象者の快適性に応じた優先度の決定

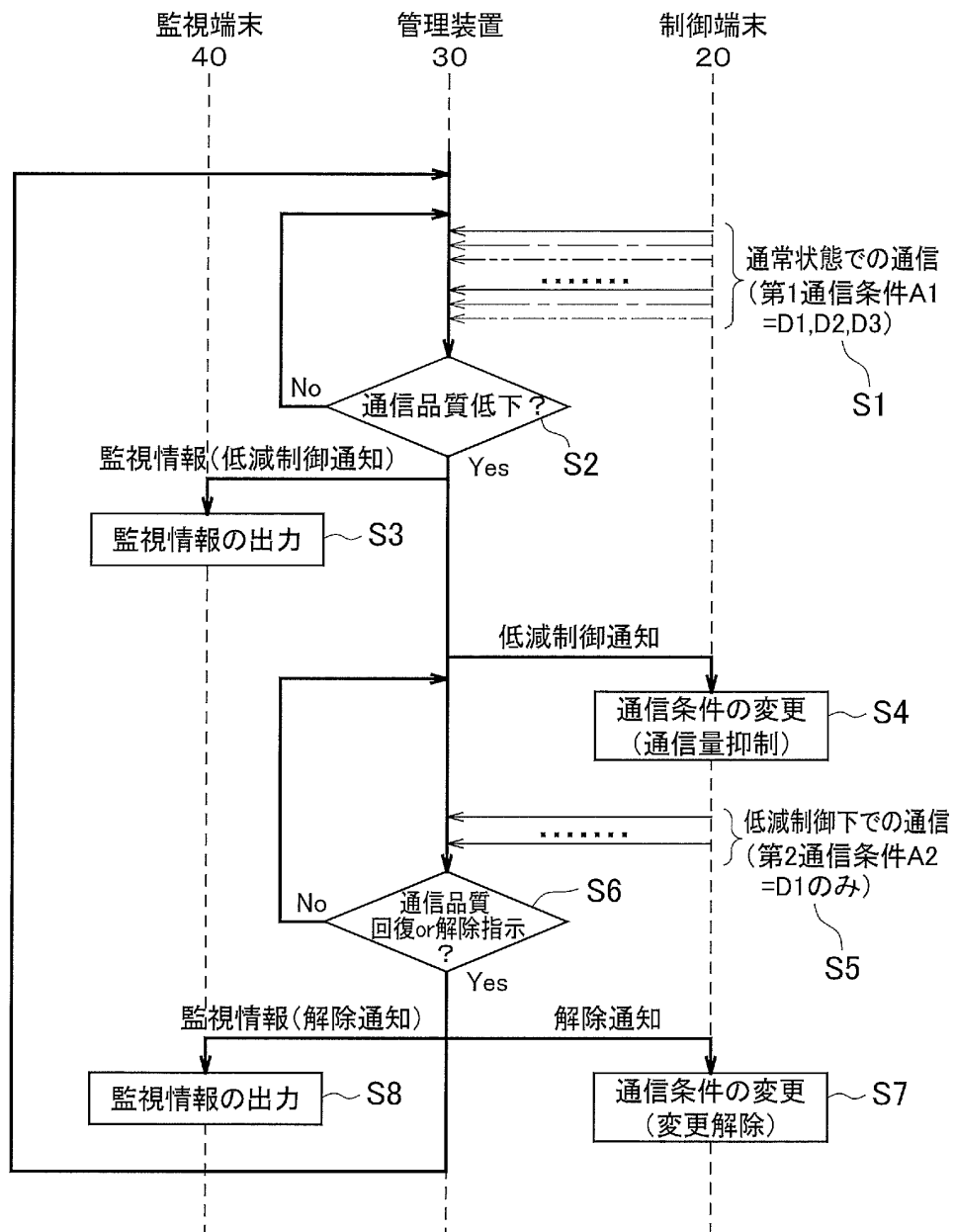
	生体情報	現在状態に関する情報
快適性:高	優先度:高	優先度:低
快適性:低	優先度:低	優先度:高

[図9]

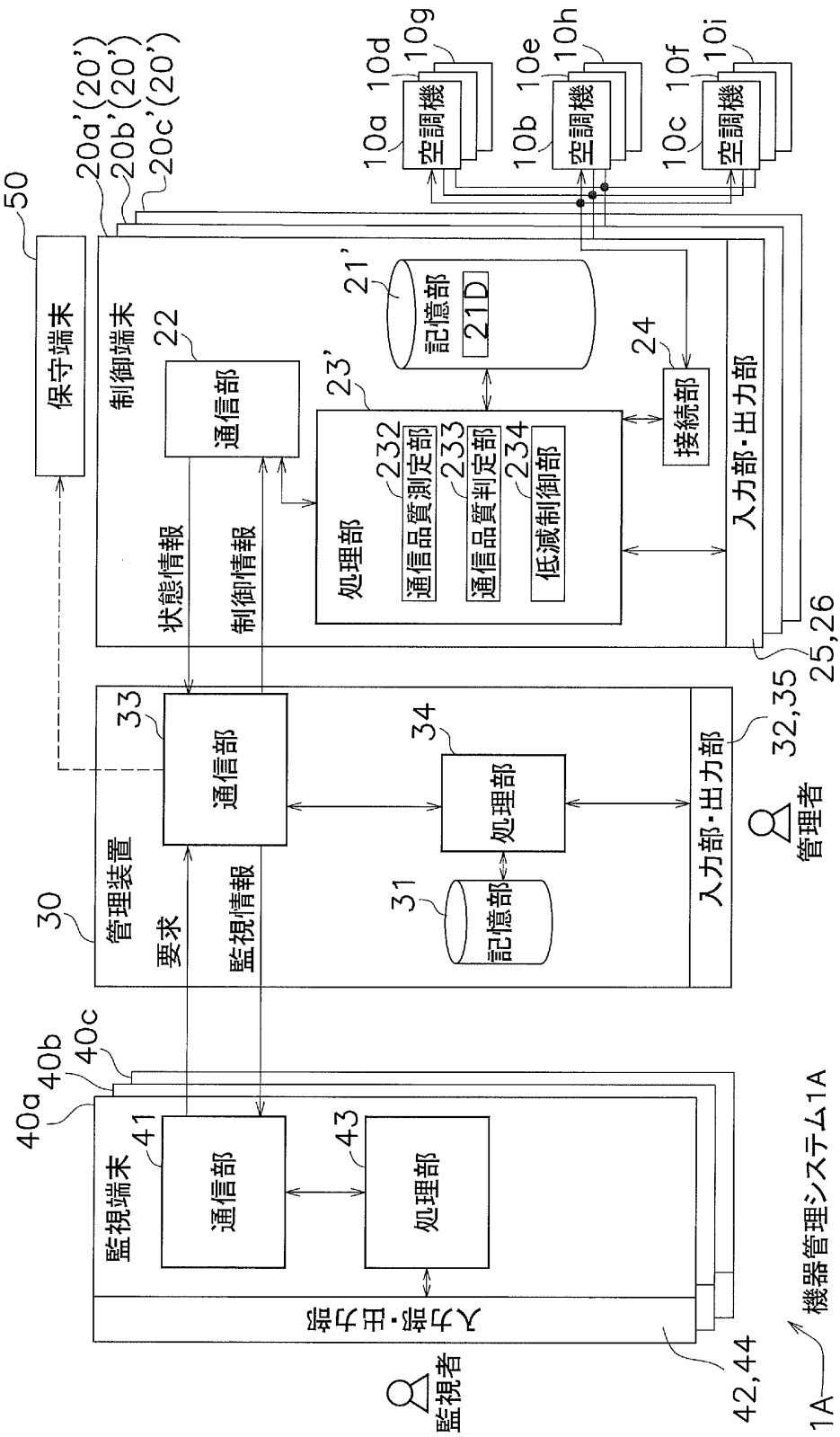
空調利用者の在／不在に応じた優先度の決定

	現在状態に関する情報
利用者: 在	優先度: 高
利用者: 不在	優先度: 低

[図10]



[図11]



[図12]

